



北海道在住300人 電気料金に関する意識調査

電気代を「高い」と感じる人は88.7%——しかし75.0%は高い原因を「寒さ」だと誤解

■ 調査概要

- 調査期間：2026年6月
- 調査対象：北海道在住の300人（電気料金を把握している方）
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査主体：株式会社クラシエルジュ

主要調査結果



同じ使用量で比べると
北海道電力が全国最高

40A・300kWhの大手10社比較で
北海道電力は

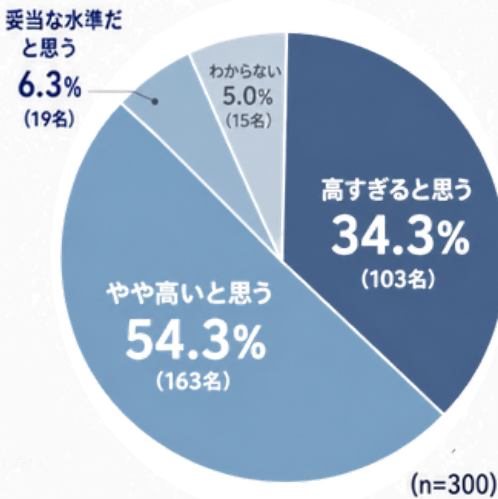
12,692円

最安の関西電力との

月3,512円

調査結果①

北海道の電気代を高いと感じる人は**88.7%**



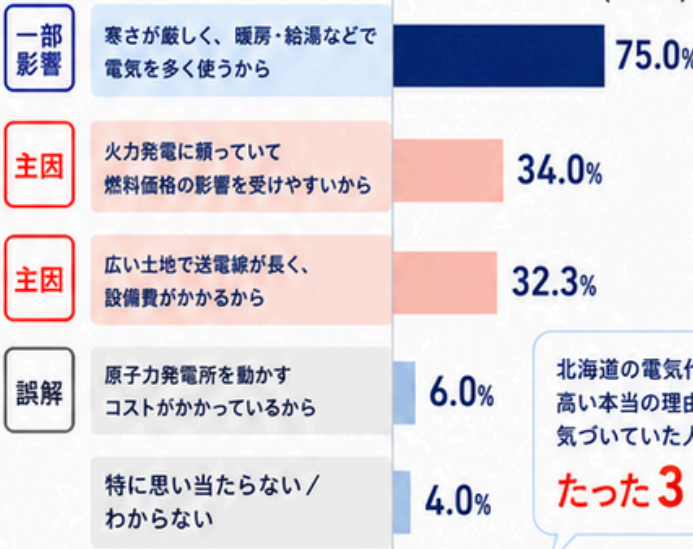
ここ数年で電気代が
高くなったと感じる人は

92.7%

調査結果②

高い理由は「寒さ」だと思う人が**75.0%**

(n=300)



北海道の電気代が
高い本当の理由に
気づいていた人は
たった3割



北海道の電気代が高い主因は「料金そのものの高さ」。
その中心は「火力発電への依存」と「送電コストの高さ」です。

【リリースに関するお問い合わせ】

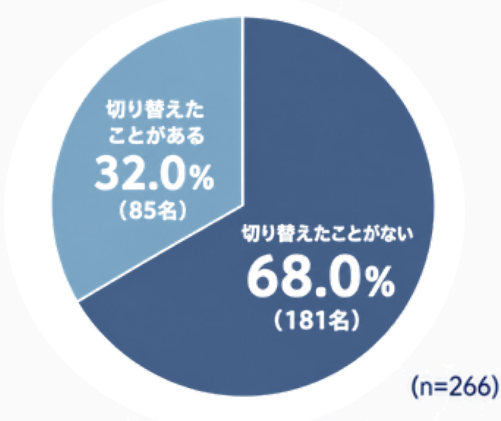
株式会社クラシエルジュ

TEL：03-6804-0166

Email：support@cracierge.co.jp

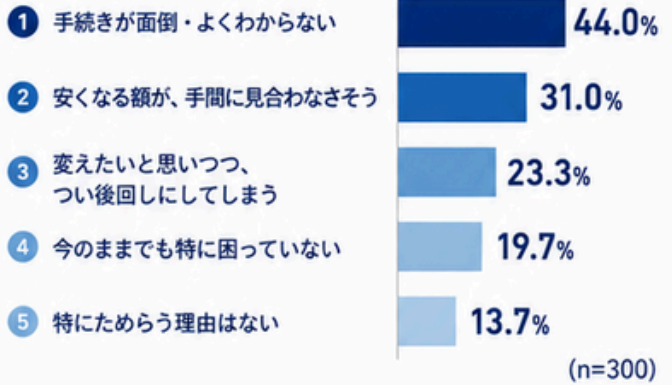
調査結果③

電気代を「高い」と感じる人の
68.0%が未切り替え



「高すぎる」と答えた人では
73.8%が未見直し

乗り換えをためらう最大の理由は
「手続きが面倒」

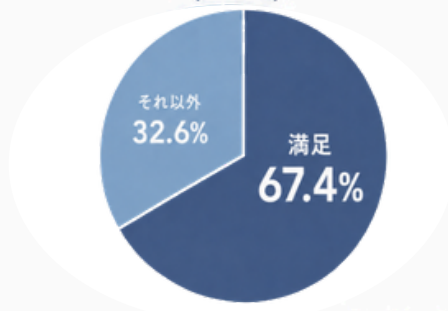


上位は「不安」より
“動くこと自体のハードル”

調査結果④

切り替えた人の満足度は**89.1%**

北海道電力
(n=190)



北海道電力以外 (新電力など)
(n=110)



満足度が
高い

※満足度は「とても満足」「やや満足」の合計です。

今回の調査が示す、見直しを検討すべき3つのポイント

- ① 高いと感じても 68.0% は電力会社を見直していない
- ② 見直しの壁は「不安」より「面倒」
- ③ 実際に切り替えた人の満足度は 89.1%